

農林水産  
大臣賞農業・農村  
分野

## 日本最古の水車を保存し、伝統を守る

水田を潤す日本最古の三連水車(1789年 寛政元年)の維持・伝統・環境保全活動

## 取組概要

建設から227年が経過し、今なお水田を潤す三連水車について、補修・更新に必要な費用の確保及び専門の水車大工の伝統技術の継承、稼働に必要な堀川用水の清掃、環境美化を行うとともに、アフガニスタンの農業用用水路で建設されている水車の技術的支援を行う取組。

## 受賞理由

1789年に造成され、我が国で現在、稼働している最古の水車として受け継がれてきた三連水車の保存活動について、地域住民や子供会等と連携した取組を実施しており、伝統を守るための後継者育成の取組や発展途上国に対する技術支援といった海外への展開等にも取り組んでいることから、これらの継続性や積極性などの面での質の高い取組が評価された。

## 取組のポイント

募金等による費用の確保、若手大工の育成と技術継承、総合学習や美化活動等の地域を挙げた幅広い取組によって、三連水車の維持管理を継続している。



募金活動



三連水車の解体・組立



アフガニスタンの揚水車



部材を活用したガーデニング



クリーンアップ活動

## 受賞者について



## 受賞者

山田堰土地改良区 徳永 哲也  
あさくら三連水車保存会 関屋 英幸  
堀川の環境を守る会 北原 弘人

## コメント

このたび、第1回インフラメンテナンス大賞 農林水産大臣賞を受賞したことを光栄に存じます。

受賞が山田堰・堀川用水・水車群を地域の宝・財産としての意識が醸成され、更に次世代に引継ぐ活動の充実を図ってまいります。

## 団体概要

1955年に設立し、灌漑面積650haの山田堰・堀川用水・三連水車等の農業用施設の維持・管理を行う団体であります。

又、地域住民と一体となり三連水車の保存やアフガニスタンへの技術支援を行う等、多面的な活動を担う役割です。

## 問い合わせ先

山田堰土地改良区  
事務局長 坂田誠治  
0946-52-0531 / yamadazeki@aroma.ocn.ne.jp